

令和7年度 和歌山大学経済学部第3年次編入学選抜

小論文

出題意図・解答例

【問題1】

設問1 下線部(1)「消費選好」が顕著な経済状況を175字以内で説明しなさい。

出題意図：伝統的な経済学における「神の見えざる手」の理論的帰結に対する理解度と、説明する能力を見ている。

解答例：公正で透明な市場競争が行われている限り、生産者は多くのモノを生み出すため生産設備を整え労働力を雇う。消費者は自分の経済力の範囲内で好きなモノを購入する。これにより最適な生産と消費が実現し、人々の経済的幸福度が最大化する。また生産能力が伸びれば、より多くのモノが作られ消費も増大を続ける成長経済の状況。(150字)

設問2 下線部(2)「人々がこのような欲望に支配される」とは、どのような状況か。そのような状況が、なぜデフレ不況をもたらすのか。175字以内で説明しなさい。

出題意図：資産選好が生み出すデフレのメカニズムの理解度と、説明する能力を見ている。

解答例：十分に豊かになった成熟経済では生活必需品がほぼ全て手に入っており、カネを持っていたいと思う資産選好が顕著になる。資産選好が支配的になると、多額の資産を蓄積しようとする。このため消費にカネが回らず、モノが売れなくなり、失業が増加し、賃金が下がる。賃金が下がると製品価格が下がり、物価が下がる、というデフレ不況を生み出す。(159字)

令和7年度 和歌山大学経済学部第3年次編入学選抜

小論文

出題意図・解答例

【問題2】

設問1

出題意図：これまでの学修により経済学に関する一定程度の知識を身に付けており、その知識を用いて、本文の内容を理解し、説明する能力を見ている。

解答例：図1においては、最適なごみ排出量 X^* のとき社会的利益は最大となり、社会的利益＝四角形 $OACX^*$ －四角形 $OBCX^*$ ＝三角形 ACB (①式) で表される。これに対して、ごみ処理手数料が無料である場合、社会的利益は、社会的利益＝家計の利益－住民税負担＋自治体収支の黒字＝三角形 ACB －三角形 CEX_0 (②式) となり、社会的利益が最大化されるときと比べて、三角形 CEX_0 だけ小さくなっているといえる。(188字)

設問2

出題意図：社会科学に関するまとまった文章を読み、著者の主張を理解し、説明する能力を見ている。

解答例：ごみ処理手数料を従量制にすることによって、社会的利益が最大となるようにごみ排出量を抑制することが可能である。ごみ処理手数料従量制の下で、ごみ処理手数料を、ごみ排出によって家計に生じる限界効用とごみ処理限界費用が等しくなる水準、すなわち、図1における P^* に設定することによって、社会的利益が最大となるようなごみ排出量、すなわち、図1の X^* に抑制することができる。(178字)